

補助事業番号 2022M-028
補助事業名 2022年度 福祉機器の整備 補助事業
補助事業者名 社会福祉法人埼玉県共済会

1 補助事業の概要

経年劣化した入浴機器一式を廃棄して、新規購入をして、入浴環境の改善と介助する職員の効率的かつ負担軽減を図る。

2 予想される事業実施効果

- ① 入浴機器(寝たきり対応浴槽及びストレッチャー)の経年劣化に伴い、故障が多く、メンテナンスの限界がきているので、新しい入浴機器の整備を行い、入浴環境を整えることで、利用者と職員にとって安心・安全な入浴ができる。
- ② 利用者にとって、自然な姿勢のままでの入浴(足を伸ばしてゆったりとした入浴)が出来るようになり、快適な入浴ができる環境が整備できる。
- ③ 入浴機器機能を整えて、利用者の入浴環境の向上を図る。
具体的には、
 - i) 自動かくはん機能(浴槽内温度センサーと給湯温度センサーにより、湯温のムラを感知して、自動かくはんを行う)を設置し浴槽内の湯温のムラを解消する
 - ii) ジェット噴流(噴流浴)を装備して、快適な入浴を楽しんでもらう
 - iii) 寒い時期に入浴中であっても首や肩を温める肩掛けシャワーノズルを装備し、快適な入浴を実現する
 - iv) 利用者・介助者が対面した形での入浴が可能となり、双方にとって安心・安全が図れる
- ④ 介助者にとって、近年、体格の大きな入居者が増加している状況下で、スムーズに移乗のできるストレッチャーや浴槽を活用することで、無理のない介助・効率的な業務を行うことができる。
- ⑤ 新規入浴機器の整備を行うことにより、浴槽とストレッチャーを接続したまま、ステップ台の上に乗って入浴介助が出来る上、介助者が1人で入浴者の頭からつままで、全身のケアがしっかり行えて、効率的な業務改善に繋がる。

3 本事業により導入した機器

①特殊機械浴槽 (URL) <https://saitamakenkyousaikai.jp/syowaen/tokuyou/>

入浴機器（寝たきり対応浴槽及びストレッチャー）一式



寝たきり対応浴槽



正面玄関に補助金をいただいた
JKAのプレートを掲示

設置場所：【特別養護老人ホーム尚和園】

②本事業に係る印刷物等

尚和園だより第98号 (URLなし)

(3) 尚和園だより (第98号) 令和4年8月1日発行

尚和園に新しい機械浴導入



特殊浴槽が新しくなりました！

特養の東館1階に、特殊浴槽とストレッチャー2台を新規に設置することができました。

今までの特殊浴槽は、既に二〇年ぶり使用し経年劣化が激しかったのですが、何分高額な機器のため購入がままならなかったのです。

この様な状況下で、幸運なことに公益財団法人JKA様より補助金（六一九万五千円）の交付を戴くこととなり、ようやく長年の願いを叶えることができました。

入居者からは、足を延ばしてゆったりとした入浴ができること好評で、快適な入浴環境を整備することができました。

また、介助者（施設職員）にとっても、近年体格の大きな入居者が増加しているなかで、スムーズに移乗のできるストレッチャーや便利な浴槽機能を活用することにより、無理のない介助、効率的な業務を行うことが可能になりました。

入浴環境の向上に大きく貢献してくださりました。公益財団法人JKA様に心から感謝を申し上げます。

公益財団法人JKAは、福祉・オートレースの売上金の一部で、社会的課題の解決に取り組む活動を支援しています。



4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 社会福祉法人埼玉県共済会
(シャカイフクシホウジンサイタマケンキョウサイカイ)

住所： 〒336-0931
埼玉県さいたま市緑区原山3-15-31

代表者： 理事長 福島正道 (リジチョウ フクシママサミチ)

担当部署： 経理課 (ケイリカ)

担当者名： 主任 新井恵美子 (シュニン アライエミコ)

電話番号： 048-882-3013 (半角)

F A X： 048-882-8311

E-mail： syouwaen-a@jcom.home.ne.jp

U R L： <https://saitamakenkyousaikai.jp/>